

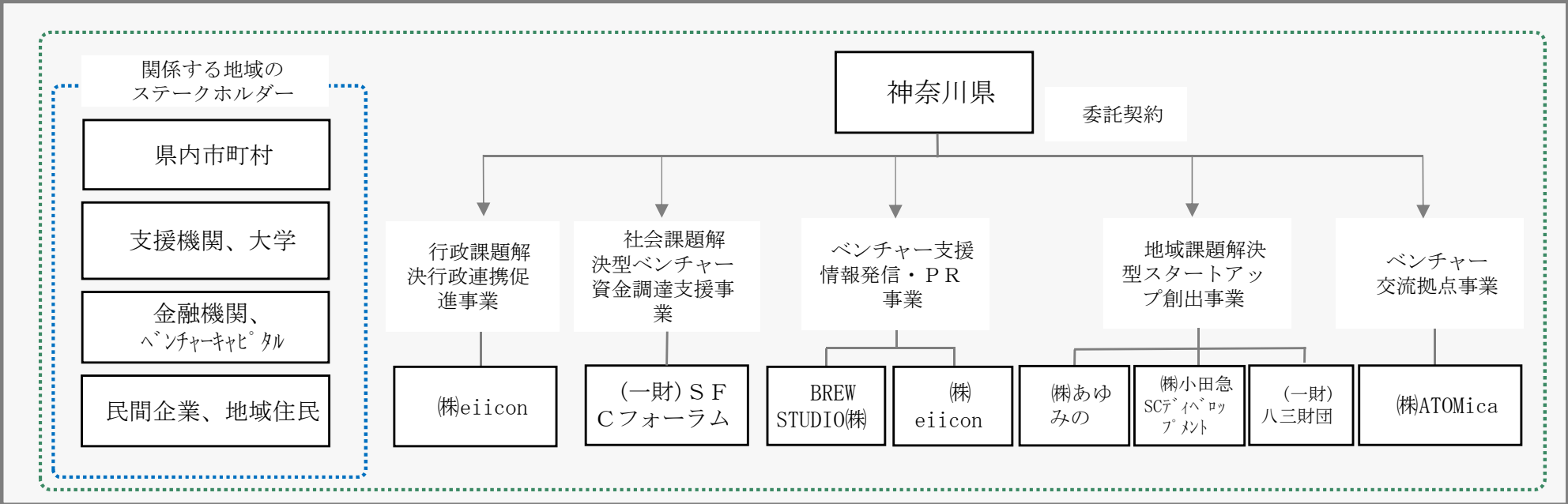
社会課題解決型ベンチャー支援事業

■ 具体的使途（経費内訳）

交付対象事業	経費内訳、交付金充当額
1 行政課題解決型行政連携促進事業 27,142千円	・課題を抱える行政と課題解決に資する技術やアイデアを持つベンチャーとの連携促進（委託料）27,142千円 行政課題の解決に資する事業（防災や児童虐待防止、教育、脱炭素推進等）を行うベンチャー企業が行政と連携することにより、ベンチャー企業の成長と行政課題解決の進展の双方の効果を目指し、行政とベンチャーとのマッチングに留まらず、課題解決に資する製品・サービスの実証から本格実施まで伴走により支援を行う。
2 社会課題解決型ベンチャー資金調達支援事業 13,992千円	・社会課題解決に取り組むベンチャー企業への資金調達支援（委託料）13,992千円 社会課題解決に取り組むベンチャー企業は短期で急激な成長が難しく、ベンチャーキャピタルからの出資を受けづらい傾向にあることから、多様な成長スタイルのベンチャー企業の成長を加速するため、資金調達の支援を行う。
3 ベンチャー支援情報発信・PR事業 23,000千円	・県内におけるベンチャー支援に関する各種情報の一元化及び発信（委託料）13,000千円 現在は各自自治体や民間支援機関等が、それぞれ独自に起業家向けの情報発信・PRを行っているが、神奈川の支援情報を一元化した起業家向け支援情報プラットフォームを構築することで、起業家に有益な国・県・市町村の情報をタイムリーに届けるとともに、神奈川のベンチャー支援のエコシステムを国内外に発信する。 ・県内におけるベンチャー支援に関する情報発信イベントの開催（委託料）10,000千円 投資家や大企業等が集まる大規模イベントを実施し、県内のベンチャー支援施策や有望なベンチャーの取組等をPRする。
4 地域課題解決型スタートアップ創出事業 33,057千円	・地域課題に取り組むベンチャー企業の創出に向けた起業支援（委託料）33,057千円 県内各地域の自治体や民間企業と連携して、地域課題や社会課題の解決に資するとともに将来的な成長が期待できる事業アイデアを有する起業準備者等に対して、集中的な伴走支援を実施し、広域的にスタートアップ支援に取り組む。
5 ベンチャー交流拠点事業 49,517千円	・ベンチャー企業の成長促進支援拠点におけるコミュニティ運営（施設利用料）37,646千円 自治体、支援機関、民間企業、金融機関、大学、起業家等起業支援に係る多様なプレイヤーが交流する場となる拠点の運営によりベンチャー企業の成長促進を図る。 ・ベンチャー企業の成長促進支援拠点におけるコミュニティ運営（委託料）11,871千円 自治体、支援機関、民間企業、金融機関、大学、起業家等起業支援に係る多様なプレイヤーが交流する場となる拠点により、イベントや交流会の実施によりの運営によりベンチャー支援コミュニティの活性化を図る。

社会課題解決型ベンチャー支援事業

■ 実施体制



名称	役割
神奈川県	- 事業全般の管理 - 統括業務
(株)eiicon	行政課題を抱える県・自治体とベンチャー企業との連携促進
(一財)SFCフォーラム	社会課題解決に取り組むベンチャーへの資金調達支援
(株)eiicon	県内におけるベンチャー支援に関する情報発信イベントの開催
BREW STUDIO(株)	県内のベンチャー支援に関する各種情報の一元発信

名称	役割
(株)あゆみの	湘南、横須賀三浦地域における地域課題解決型事業に取り組む起業準備者への起業支援
(株)小田急SCデベロップメント	県央地域における地域課題解決型事業に取り組む起業準備者への起業支援
(一財)八三財団	県西地域における地域課題解決型事業に取り組む起業準備者への起業支援
(株)ATOMica	ベンチャー企業の成長支援交流拠点のコミュニティ運営